

注 意 事 項

1. 本大会は 2026 年度日本陸上競技連盟競技規則、注意事項、並びに本大会申し合わせ事項により実施する。
2. 招集は、トラック・フィールドともに競技開始 90～30 分前に用紙 5 枚に丸印をつけ、20 分前にスタート場所・ピットで最終確認をうける。
ただし、欠場する場合は、用紙 5 枚に二重線を引くこと。
また、リレーの最終オーダー用紙は、必ず競技開始 60 分前までに招集所に提出すること。
3. 競技者は、胸背部に必ず登録番号を記したナンバーカードをつけること。
ただし、走高跳か棒高跳は胸部か背部のどちらでもよい。
4. トラックにおいて、1/100 秒単位の記録が同じ場合は、1/1000 秒単位の実時間を比較して順位を決定する。1/1000 秒単位まで同じ場合は同順位とする。(TR21.2)
5. トラック・フィールドともに、靴底の最大の厚さは 20 mm 以内とする。ただし、競歩は 40mm 以内とする。違反した場合は、失格となる。
ただし、砲丸投、円盤投、ハンマー投については靴の規制はしない。
(TR5.2)
6. 5000mW は 35 分を経過したら次の周回に入らない。
7. 県大会に出場できる枠数は、800m までのトラック種目・フィールド種目は上位 2 名、1500m 以上のトラック種目は上位 4 名とする。
ただし、他地区の枠外記録を合わせたランキング上位 5 位以内であれば、追加で県大会に出場することができる。
8. 同順位により県大会出場枠数を超える場合、
 - (ア) トラック競技と混成競技は同順位者で抽選を行う。対象者はアナウンサーを通して呼び出しを行うので、本部へ集合すること。
代理人による抽選も可とする。呼び出しから 15 分経過しても対象者または代理人が来なかった場合は主催者が抽選を代行する。
 - (イ) フィールド競技は同順位者でジャンプオフ、追加試技を実施する。
ただしこの追加試技の結果は、決勝の順位、記録には含めない。